

84 グローバル・サウス諸国に向けた国際協力推進対策

令和7年度補正予算額 616百万円

＜対策のポイント＞

グローバル・サウス諸国の農林水産分野の生産性の向上と持続可能性の確保を図るため、アジア地域における品種の選抜等や、当該選抜品種等を活用したGHGの削減の推進、アフリカ等における日本企業の現地展開の推進を図ります。

＜事業目標＞

- 高温耐性イネの系統の作出、低コスト・低GHG栽培技術の確立（40系統以上、3技術以上〔令和13年度まで〕）
- 海外漁場で操業する海外まき網漁業の漁船数（許可隻数）の維持（30隻〔令和11年度〕）

＜事業の内容＞

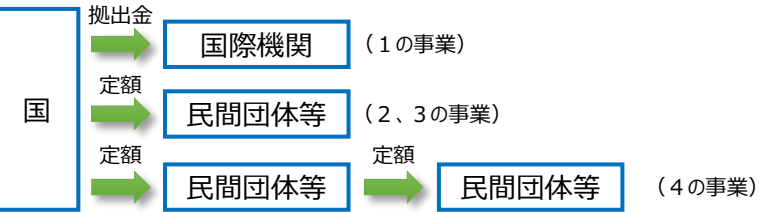
1. アジア地域の食料安全保障に向けた高温耐性イネ品種育成及び低コスト・低GHG栽培技術の確立 246百万円
アジア地域での食料安全保障の確保に向けて、国際稲研究所（IRRI）と日本研究者が連携し、気候変動に対応した日本でも活用可能な**高温耐性イネ品種の選抜等**や、当該選抜品種等を活用した**低コスト・低GHG排出栽培技術を開発**します。

2. 太平洋島嶼国持続的漁業推進緊急支援事業 120百万円
日本が入漁している太平洋島嶼国との協力関係強化に向けて、**漁具や船外機など水産資機材等の供与と当該資機材等の適切な使用・維持管理**等に関する技術指導を実施します。

3. アフリカ向け日本企業ビジネス展開緊急促進事業 50百万円
アフリカ諸国が抱える食料安全保障に係る課題解決への貢献やアフリカの成長マーケットの獲得に向けて、**日本企業の革新的な製品や技術等**を活用した**現地でのビジネス展開**を支援します。

4. ウクライナ農業回復緊急支援事業 200百万円
ウクライナ農業の早期回復に向けて、現地での日本企業による調査・実証・商談や相手国カウンターパートの招へいなど、**日本の農林水産・食品関連企業の事業展開**を支援します。

＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】

(1の事業)	農林水産技術会議事務局国際研究官室	(03-3502-7466)
(2の事業)	水産庁国際課	(03-6744-2366)
(3、4の事業)	輸出・国際局新興地域グループ	(03-3502-5913)

＜事業イメージ＞

